

トリニティ・テクノロジーが「スマート家族信託」を「おやとこ」へリニューアル



トリニティ・テクノロジー株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役CEO：磨和寛、以下当社）は、[2023年11月1日](#)

より、家族信託を全国に正しく普及させるサービス「スマート家族信託」の名称を「おやとこ」に変更することをお知らせします。

家族信託とは：<https://trinity-tech.co.jp/oyatoko/column/1/>

リニューアルの背景

当社は2009年に創業した司法書士事務所をルーツとする、スタートアップ企業です。

2016年より家族信託のサポートを始め、2020年にトリニティ・テクノロジーを創業、2021年より「スマート家族信託」サービスを開始しました。

社会課題「認知症による資産凍結」の解決のため、家族信託を全国に普及させるべく事業活動を行っており、702社（うち金融機関17社）の提携企業を持ち、年間数千件の家族信託に関する問い合わせを頂いております（[2023年10月](#) 現在）。

家族信託を全国に普及させるために、より親しみをもっていただける名前にしたいとの想いを込め、この度サービス名を改称しました。

「おやとこ」に込める想い

トリニティ・テクノロジー株式会社 代表取締役CEO 磨 和寛

昨年私は、年老いていく母の財産管理をしていくために、母との間で家族信託契約をしました。母親はまだ大丈夫と言っていたものの、衰えてからでは遅いと伝え契約に至りました。

私自身が実際に家族信託をして、強く感じたことがあります。

それは、家族信託の契約締結を通じて「年老いていく親に寄り添いサポートしていく覚悟」が備わったことでした。

幼い頃からの記憶、親に愛された記憶、無償の愛を受け取った記憶。

幼い頃、私の顔を覗く父や母はいつも優しい笑顔でした。

父はかなり前に病気を患い他界しました。

沢山苦勞をかけてきた母親には、なんとか生きている間に恩返しをしていきたい。
最後まで親に寄り添う覚悟の根底には母親に対する愛情があります。

家族信託は、親子の愛情の基に成り立つものだと思っています。

ただ世の中、私のように親に対してストレートな愛情を自覚する人ばかりではありません。

もっと複雑な感情、ドロドロとした感情が入り混じっている方もいるでしょう。

それぞれの家族や親子に、それぞれの想いやストーリーがあります。

ですので、サービス名称を「おやとこ」にしました。

ここから始まるそれぞれの親と子（おやとこ）のストーリーを紡ぐため、全力でサポートして参ります。

Generated by ふれりりプレスリリース

<https://www.prerele.com>